



剣

友

2018年（平成30年）7月号

東海地区クラブ会長 渡並 直

幹事長：井上一久

IGKC ホームページ www.npo-igkc.or.jp

1. 6月の例会・範士授与祝賀会ご報告



6月16日（土）午後、緑鮮やかな山並みの高山市へ三々五々、会員と地元剣道家が参集しました。飛騨高山で初めての例会は、渡並先生の範士授与の祝賀会を合わせた意義ある例会になりました。午後1時30分、準備運動後整列、櫻井先生より本日が意義ある例会、祝賀会になり、会員、地元の剣友も多数ご参加戴き、ありがとうございました。とのご挨拶がありました。続いて、副会長の川邊先生から東海クラブからの記念品を渡並先生へ贈呈して戴きました。渡並先生から、範士授与の感謝の言葉が述べられ、自身の剣道を始めた頃の模様と今日までの修行の様子をお話し下さり、そのご苦勞の一分を知ることが出来ました。皆さんが今後の剣道の励みになりました。記念集合写真も取り、例会は、剣道形を約1時間、小太刀まで渡並先生のご指導と櫻井先生、川邊先生補助で、清美B&G海洋センター体育館は広々と余裕をもって稽古が出来ました。

休憩後、一人2分程度を目処に、全員が渡並先生にご指導戴き、櫻井先生、川邊先生の指導稽古を戴きました。4時30分終了、体育館の清掃、かたづけをした後今夜の宿、「夢の屋」へ10分程で移動、入浴後、地元、川田先生差し入れのビールで一服、6時30分から祝賀会を開始、渡並先生の開会と今回の祝賀会の御礼を述べられ、幹事の東修先生の乾杯の音頭で始まりました。差し入れられた日本酒や大吟醸も併せて戴きました。宴会は飛騨牛を頬張りながら、楽しい懇談を行い、終了後は、畳部屋に移動して懇談は続きました。

翌朝は朝食を終了した所で、今回から予算の変更が余儀なくされる旨、お話をし、補正予算を組ませていただくご了承を戴いた所で、会長渡並先生のご挨拶、今回の御礼と企画をして下さった東先生に御礼の拍手をして、終了致しました。東先生から、山岡鉄舟の「さるぼぼ」をお土産で頂戴しました。そして、名所、飛騨の里が近くにあり、観光もして、帰宅を致しました。東先生、地元先生方には大変に有難うございました。

【参加者】（順不同・敬称略）出席者 26名

講師： 範士八段 渡並 直、教士八段 櫻井鋭治、川邊省司、

会員： 東 修、板津利信、梅村知弘、小澤省治、影山雄三、志知照子、藤坂彰一、福富保博、三鍋洋太郎、井上一久、（関東クラブ）足立 誠、

高山： 上坪、野中、橋本、田中、森本、神田、松藤、川田、大沼、二村

無心館： 太田、棕梨、

2. 7月例会のご案内

7月21日(土)中部実業団の稽古会に合流させていただきます。若い方々との稽古が出来ます。渡並会長は中部実業団の会長でもあります。ご参加を検討してください。

- *期日 7月21日(土) 午後3時~5時 稽古会
- *会場 大同特殊星崎工場体育館 名古屋市南区大同町2-30
- *参加 参加申込は最終、7月15日までお願いいたします。

3. 来年1月沖縄例会の予定

3年ぶり沖縄へ訪問して剣道を通して懇親を深めたいと思います。観光もちろんあります。他の地区クラブの参加もあると思います。概略の予定です。希望の観光地があれば要望して下さい。ホテルはシングル10名分確保しました。TWまだ確保できます。ご夫婦の参加もOKです。

- *期日 2019年1月25日(金)~28日(月)
- *宿泊 ルートインホテル那覇旭橋駅東 S @7,500円×3泊 TEL098-860-8311
- *稽古 沖縄県武道館にて稽古 25日と26日 27日観光、28日帰路
都合で27日(日)帰路への予定もOKです。
- *観光 首里城、他
- *申込 8月19日で締め切り、航空券予約に入ります。

8月例会 8月19日(日) 関市、櫻井道場無心館、あゆ例会 9時30分~
9月例会 9月22日(土) 刈谷市総合体育館武道場 15時30分~



4. エストニア、ポーランド、ロシア、ラトビア剣道親善訪問のご報告

6月1日から12日の予定で上記の国々の首都へ剣道親善交流をしてまいりました。参加者は、範士湯村先生、八段、森、米倉、曾根先生方を指導陣、総勢16名が日本の各地から1日、フィンランド空港で集合、私には初めてのバルト3国のエストニアのタリンへ向かいました。7時間の時差で、2日(土)ホテルから剣道具を付けて徒歩にて城壁に囲まれた古都(世界遺産)の体育館へ。20名余の参加者が待ち受けておられ、双方のご挨拶と紹介後、湯村先生が英語にて「有効打突の条件について」講話をされ、(これは各国全てで講話をされました。)その後はクラス別で講習会を行いました。初心者クラスは8名です。有効打突になる打突を覚えるための移動と打突を中心に講習を行いました。オリバー、アイトさんが日本語を話せるので通訳をして頂き、タルモ会長等と夕食も楽しく、懇親を致しました。また、翌日は世界遺産の観光で、計3泊しました。4日(月)ポーランド、ワルシャワへ到着後は直ぐ、シェベルの公園を観光、夜に稽古、懇親会后、1泊、翌日5日(火)ロシアの飛び地カリーニングラードへ飛行、ロシア艦隊の基地になっています。到着後は港を観光、平日の為やはり、夜稽古、懇親会となります。ここも20名余の剣友がおられました。若い指導者が率いる剣道で勢いがありました。ここは12時過ぎに懇親会を終え、そのまま飛行場へ移動、夜明けの飛行機でラトビアのリガへ、ホテルは午前インが出来、休息、7日(木)リエバヤ市へ4時間のバスの旅、スポーツセンターで剣道デモンストレーションを行い、街を観光して帰路につきました。8日(金)リガで行う「湯村カップ」会場へ9時発、8か国の参加者が集っての剣道講習会が始まります。剣道形、基本稽古、地稽古、そして和食弁当、午後は書道教室、抹茶作法、そして地稽古をして明日の大会に備えます。9日(土)「湯村カップ」個人戦、本年は子供も3部門になり、女性、男性と総勢70名余の参加者に増えました。夜はすしパーティーです。日本からの材料を使って同行のお母さん方が、すし、カレー、ギョウザ等をご飯も炊いて、皆さんに振る舞い大懇親会です。今年は日本酒も持参しました。10日(日)午前、今回から団体戦も組まれ、男女ともリトアニアが優勝を飾りました。午後から昇段審査会が行われ、拝見しました。審査員はフィンランドの7段6段のご夫妻、後はバルト3国の6段5段の審査員で初段から3段まで約20名位の受験者でした。厳しい審査結果です。其の後は国へ帰国される方が居られます。車で7時間も駆けて来られる方もいました。17時までの間我々も含めてそれぞれが稽古をして今回の剣道親善交流を締めくくりました。ホテルへの帰路、スーパーへ寄ってお土産の買い物をして、皆さん無事翌日の12日各地へ帰国しました。

